

第44期（2012年度）事業報告

I. 第44期（2012年3月1日～2013年2月28日）事業の状況

- ① 研究発表および学術講演会の開催（定款4条1号）
- ・第52回航空原動機・宇宙推進講演会 Asian joint Conference on Propulsion and Power 2012
 日時 2012年3月1日～2012年3月4日
 場所 中国 西安 Grand New World Hotel 参加者数 200人 演題数 170件
 - ・第43期通常総会および年会講演会
 日時 2012年4月12日～2012年4月13日
 場所 東京大学 山上会館（本郷キャンパス） 年会講演会 参加者数 318人 演題数 101件
 社員総会 参加者数 60人（委任状を含む、代議員のみ）
 - ・第44回流体力学講演会／航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム2012
 日時 2012年7月5日～2012年7月6日
 場所 富山国際会議場（富山市） 参加者数 241人 演題数 154件
 - ・第54回構造強度に関する講演会
 日時 2012年8月1日～2012年8月3日
 場所 熊本市国際交流会館（熊本市） 参加者数 170人 演題数 102件
 - ・平成24年度空の日・宇宙の日記念特別講演会
 日時 2012年9月11日
 場所 航空会館7階大ホール（東京都） 参加者数 96人 演題数 2件
 - ・第28回国際航空科学会議（ICAS2012）
 日時 2012年9月23日～2012年9月28日
 場所 ブリスベン（オーストラリア） 参加者数 827人 演題数 544件
 - ・第8回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト
 日時 2012年10月13日～2012年10月14日
 場所 ポートメッセ名古屋（名古屋市） 参加者数 55チーム
 - ・第50回飛行機シンポジウム
 日時 2012年11月5日～2012年11月7日
 場所 新潟コンベンションセンター 朱鷺メッセ（新潟市） 参加者数 404人 演題数 196件
 - ・第26回飛行機シンポジウム国際セッション
 日時 2012年11月13日～2012年11月15日
 場所 済州島（韓国） 参加者数 269人 演題数 222件
 - ・第56回宇宙科学技術連合講演会
 日時 2012年11月20日～2012年11月22日
 場所 別府ビーコンプラザ（別府市） 参加者数 1,073人 演題数 823件
 - ・第18回スカイスポーツ・シンポジウム
 日時 2012年12月8日
 場所 日本大学理工学部（東京） 参加者数 92人 演題数 18件

以上のほか、関連学術団体との主催・共催講演会、本会支部主催講演会等を下記のとおり行った。

- ・第61回理論応用力学連合講演会 2012. 3. 7～3. 9（本会共催）
- ・北部支部2012年講演会ならびに第13回再使用型宇宙推進系シンポジウム 2012. 3. 15～3. 16（北部支部主催）
- ・西部支部第40期総会および特別講演会 2012. 3. 16（西部支部主催）
- ・第55期中部支部大会および特別講演会 2012. 3. 23（中部支部主催）
- ・第58回関西支部総会および特別講演会 2012. 4. 20（関西支部主催）
- ・第436回航空懇談会 2012. 5. 11（関西支部主催）
- ・第49回日本伝熱シンポジウム 2012. 5. 30～6. 1（本会共催）
- ・安全工学シンポジウム2012 2012. 7. 5～7. 6（本会共催）
- ・第437回航空懇談会 2012. 7. 13（関西支部主催）
- ・第438回航空懇談会 2012. 9. 7（関西支部主催）
- ・第289回定例懇談会 2012. 10. 12（中部支部主催）
- ・第439回航空懇談会・見学会 2012. 10. 19（関西支部主催）
- ・第14回航空宇宙材料フォーラム 2012. 10. 26（材料部門主催）
- ・第56回材料工学連合講演会 2012. 10. 29～10. 30（本会共催）
- ・西部支部講演会（2012）ならびに40周年記念フォーラム 2012. 11. 1～11. 2（西部支部主催）
- ・第44期構造部門談話会・見学会 2012. 11. 16（構造部門主催）
- ・第20回衛星設計コンテスト 2012. 11. 10（本会主催）
- ・第55回自動制御連合講演会 2012. 11. 17～11. 18（本会共催）
- ・第49回中部支部・関西支部合同秋期大会 2012. 11. 30（中部/関西支部主催）
- ・関西支部ライト祭2012 2012. 12. 15（関西支部主催）

② 会誌その他図書の刊行（定款4条2号）

・学会誌「日本航空宇宙学会誌」を下記のとおりに発行した。

発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数
2012年3月5日	60 3	4,200部	2012年7月5日	60 7	4,200部	2012年11月5日	60 11	4,200部
2012年4月5日	60 4	4,200部	2012年8月5日	60 8	4,200部	2012年12月5日	60 12	4,200部
2012年5月5日	60 5	4,200部	2012年9月5日	60 9	4,200部	2013年1月5日	61 1	4,200部
2012年6月5日	60 6	4,200部	2012年10月5日	60 10	4,200部	2013年2月5日	61 2	4,200部

・和文論文集「日本航空宇宙学会論文集」を下記のとおりに発行した。

発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数
2012年4月5日	60 2	4,200部	2012年8月5日	60 4	4,200部	2012年12月5日	60 6	4,200部
2012年6月5日	60 3	4,200部	2012年10月5日	60 5	4,200部	2013年2月5日	61 1	4,200部

・欧文論文集“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences”を下記のとおりに発行した。

発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数	発行年月日	巻号	発行部数
2012年3月4日	55 2	4,200部	2012年7月4日	55 4	4,200部	2012年11月4日	55 6	4,200部
2012年5月4日	55 3	4,200部	2012年9月4日	55 5	4,200部	2013年1月4日	56 1	4,200部

・和文オンラインジャーナル誌「航空宇宙技術」をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行した。

・欧文オンラインジャーナル誌“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences, Aerospace Technology Japan”をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行した。

③ 研究および調査（定款4条3号）

・航空ビジョン委員会の活動を引き続き推進するとともに、宇宙ビジョン委員会を発足させ、航空ビジョン委員会と同様に学会からの積極的な情報の発信を推進する準備を始めた。

・宇宙航空研究開発機構（JAXA）より委託された次の受託研究、(1)航空機構造材料及構造のき裂進展評価及び損傷検出手法に関する国内外の研究調査、を実施した。

④ 関連学会等との連絡および協力（定款4条4号）

・関連学術団体の行事に協力し、講演会等の事業を協賛・後援した。

⑤ その他目的を達成するために必要な事業（定款4条5号）

・第21回（2011年度）日本航空宇宙学会賞を下記のとおりに表彰した。

論文賞（2件）：

「進行方向に距離を保つ宇宙機の編隊飛行における相対運動の解析」

山田 克彦、島 岳也、吉河 章二

「外翼前縁後退角変化がSST形態の低速ロール特性に及ぼす影響について」

李家 賢一、今井 源太、郭 東潤、城武 雅、砂田 保人

技術賞〔基礎技術部門〕（1件）：「ボーイング787型機のA-STAR（事前信頼性向上活動）プログラムの構築とその推進」

並木 広行、西脇 賢、原田 茂、岡本 真悟、多田 正彦、半田 玲、

三澤 文良、佐藤 晃一、釣 修一、小岩 義博

技術賞〔プロジェクト部門〕（2件）： 「「はやぶさ」小惑星探査機の帰還・回収運用」

はやぶさプロジェクトチーム、川口淳一郎

「IKAROSによるソーラーセイル飛行実証」

IKAROS デモンストレーションチーム、森 治

奨励賞（1件）： 北村 圭一 「極超音速衝撃波干渉流れにおける空力加熱の数値解析」

・第22回（2012年度）日本航空宇宙学会賞の選考を行った。

・第12回（2012年度）日本航空宇宙学会学生賞の受賞者を決定し、受賞者表彰を行った。

・フェロー称号制度を新設し、フェロー称号を有する正会員の選考を行った。

・優秀発表賞を新設し、本会主催のシンポジウムにおいて優秀な発表を行った学生を表彰した。

・本会ウェブサイトについて、WEB講演論文集の充実化、会誌のオンライン化、アカウント統一化などを行った。

・賛助会員の特典についての内規を制定し、賛助会員の利益を明確化し、通年パスの設定など新たな特典を追加した。

・日本航空宇宙工業会（SJAC）と連携し、飛行機シンポジウム・宇宙科学技術連合講演会にてプレナリセッションおよびオーガナイズドセッションを開催し、Japan Aerospace 2012で展示ブース出展などとして、産学連携を強く推し進めた。

・本会会員向けメールマガジンを立ち上げ、第1号から第10号を発行した。

・企業に向けた出張講演会制度を立ち上げ、講演会を実施した（今期は1回実施）。

・航空宇宙工学テキストシリーズの刊行にむけた準備をすすめた。

・そのほか、国際ジャーナル化への方針の立ち上げ、大型研究計画の対応、宇宙政策を論じる会の開催、などを行った。

Ⅱ. 処務の概要

① 役員等に関する事項

2012年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	川口淳一郎	2011. 4. 15	法人統括	なし	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授	
筆頭副会長	非常勤	李家 賢一	2012. 4. 12	会長補佐	なし	東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授	
副会長	非常勤	飯原 重保	2012. 4. 12	会長補佐	なし	(株)IHIエアロスペース新事業推進室 技師長	
庶務理事	非常勤	大山 聖	同	庶務 (筆頭)	なし	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授	
同	非常勤	澤田 恵介	2011. 4. 15	庶務 (北 部)	なし	東北大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 教授	
同	非常勤	米本 浩一	2012. 4. 12	庶務 (中 部)	なし	九州工業大学大学院 工学研究院 機械知能工学研究系宇宙工学部門 教授	
同	非常勤	川添 博光	同	庶務 (関 西)	なし	鳥取大学大学院 工学研究科 機械宇宙工学専攻 教授	
同	非常勤	麻生 茂	2011. 4. 15	庶務 (西 部)	なし	九州大学大学院 工学研究院 航空宇宙工学部門 教授	
同	非常勤	土屋 武司	同	庶務	なし	東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 准教授	
同	非常勤	寺本 進	同	庶務	なし	東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 准教授	
会計理事	非常勤	種子田裕司	同	会 計	なし	三菱重工業(株) 航空宇宙事業本部 研究部 部長	
同	非常勤	張替 正敏	2012. 4. 12	会 計	なし	宇宙航空研究開発機構 航空プログラムグループ チーム長	
広報理事	非常勤	姫野 武洋	同	広 報	なし	東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 准教授	
編集理事	非常勤	玉山 雅人	2010. 4. 16	編 集 会 誌	なし	宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 セクションリーダー	
同	非常勤	上野 誠也	2012. 4. 12	編 集 論 文集	なし	横浜国立大学大学院 環境情報研究院 教授	

監 事	非常勤	白水 正男	2012. 4. 12	監 査	なし	宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 航空技術研究統括	
同	非常勤	吉田 憲司	同	監 査	なし	宇宙航空研究開発機構 航空プログラムグループ チーム長	

② 職員に関する事項

2012年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	給料	備考
事務局長	常 勤	末松 俊二	2008年4月1日	事務統括		
職員	常 勤	日野みどり	2009年7月26日	庶務		
職員	常 勤	鈴木 延子	1995年1月1日	会 計		
職員	常 勤	平出 妙子	2010年10月1日	行 事		
職員	常 勤	清水美和子	2010年10月1日	I S T S		

③ 会議等に関する事項

(1) 理事会

第44期(2012年度)の理事会は、2012年3月23日(金)に開催された新旧合同の第466回理事会から、2013年3月22日(金)に開催された第480回理事会まで、計15回開催した。

(2) 支部長・委員長会議

第44期(2012年度)の支部長・委員長会議は、2012年4月12日(木)に開催した。

(3) 代議員

第45期(第44回)代議員は、法人移行に伴い代議員として正会員による選挙を行い60名を選出した。

(4) 社員総会

第44期(2012年度)通常社員総会の開催日および会場について、2013年4月19日(金)に、東京大学 本郷キャンパス 山上会館で開催することを決定した。

④ 許可、認可、承認、証明に関する事項 (文部科学大臣の許認可など該当事項がある場合に記載)
該当なし

⑤ 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
2012年10月29日	宇宙航空研究開発機構	(受託研究)「航空機材料及び構造のき裂進展評価及び損傷検出手法に関する国内外の研究調査」

⑥ 寄付金に関する事項
該当なし

⑦ その他重要な事項
該当なし

III. 会員の異動状況

資格 摘要	正会員	学生会員	名誉会員	永年会員	賛助会員 (個人)	賛助会員 (団体)	個人会員計
	本年度末 2013年1月31日現在	3,500名	937名	51名	168名	3名	55団体
前年度末 2012年1月31日現在	3,264名	719名	50名	152名	4名	56団体	4,185名
増減数	236名	218名	1名	16名	-1名	-1団体	471名